

4—9月期

# 川島グループ、減収増益

## 電動シニアカー 廃棄物処理など 非金属が堅調

【浜松】非鉄総合商社、川嶋（本社＝浜松市西区、川嶋義勝代表）を中心とする川島グループはこのほど、2020年3月期上期（4—9月）決算が前年同期比で減収増益となっ

たことを明らかにした。電動シニアカー事業や廃棄物処理事業などが堅調推移した。

同グループの決算はグループ各社の決算時期が異なるため概算での数字になる。売上高

としては前年同期比で減収となる約328億円となる一方、経常利益は同増益となる23億円を計上した。売上減

処分場など廃棄物処理関連事業やゴルフ事業

が堅調に推移したことなどが利益を押し上げた。通期では当初見込みの売上高で約700億円、経常利益で約35億円の達成を目指す。

同グループはアルミ精錬や貴金属スクラップのリサイクル・リユースなど非鉄金属関連分野で、幅広く事業を展開する総合非鉄リサイクル企業グループ。近年では不動産、レジャー、介護など金属以外にも幅広い分野で事業を展開している。